

屋内スケート施設あり方検討会議 事務局資料

令和4年7月5日
山形県企画調整課

目 次

【あり方検討等について】

- 1 屋内スケート施設のあり方検討の背景
- 2 本会議で具体的に御検討いただきたいこと
- 3 今後の検討会議の進め方(スケジュール予定)
- 4 第4次山形県総合発展計画との関連

【スケート施設の現状等について】

- 5 全国のスケート場(屋内・屋外)の設置状況
- 6 北海道・東北及び新潟のスケートリンクの設置状況
- 7 本県のスケート施設の現状 (県スポーツ保健課調べ)
- 8 近隣自治体において近年整備された屋内スケート施設の概要
- 9 本県及び近隣県のスケート競技の状況(県スポーツ保健課調べ)
- 10 本県のスケート競技人口の推移 (県スポーツ保健課調べ)

1 屋内スケート施設のあり方検討の背景

- 老若男女を問わず誰もが、生涯を通してスポーツに親しめる環境を充実させることは、県民の健康増進にも寄与するとともに、スポーツを通じた地域の活性化や若者の県内回帰・定着にもつながるものと考えられるが、本県では冬季に積雪等で屋外のスポーツの機会が限られることから、冬期間における、子どもたちの運動する機会や県民の健康増進の機会の創出が重要となる。
- 本県の冬季スポーツ環境の現状としては、山形市に全国的なスピードスケートに係る競技会を開催する基準を満たした「屋外」スケート場はあるものの、「屋内」スケートについては、北海道・東北では唯一フィギュアスケートやアイスホッケー競技の公式大会を開催できる施設がなく、これまで、関係競技団体からその建設に関する要望をいただいている。
- 一方で、県の財政状況が厳しさを増す中にあることは、施設の機能・規格、立地の条件、整備手法といった本県における屋内スケート施設の「あり方」(本県に合った施設像)や、整備に係る課題や留意事項などについて、今年度、本会議において御議論をお願いしたい。

2 本会議で具体的に御検討いただきたいこと

○ 本会議では、主に下記の事項について、皆様のそれぞれの立場から御意見をいただきたい。

※ 最終的には検討結果を報告書として取りまとめる予定

- ・ スケート場整備がもたらす社会・経済効果及び「まちづくり」の視点や地域の活性化
 - ・ スケート場の整備手法としての民間資金活用策
 - ・ 地域のスポーツ環境の状況、子ども達のスポーツ環境の充実
 - ・ 障がい者の視点からのスケート場の機能や配慮
 - ・ 利用者確保策
- な ど

3 今後の検討会議の進め方(スケジュール予定)

【検討スケジュール予定】

令和4年 本日(7/5) 第1回検討会議(本県・他県の各種データ等から考えられる課題の抽出等)

<本日御意見をいただきたいこと>

- 本日は、構成員の皆様に屋内スケート施設の理解を深めていただけるよう、事務局及びアドバイザー(株)パティネレジャー)様より、アイスリンクの概要やスケート施設の状況等についてご説明させていただき、主に下記の視点から御意見をいただきたい。

➤ 今後の検討会議の進め方について

➤ 全国や他県事例の状況を踏まえ、現状考えられる本県の課題について

8月～ 事務局による関係者ヒアリングの実施
(競技関係者に関わらず、学生を含む若者、女性など幅広く実施)

9月頃 第2回検討会議(競技関係者等ヒアリングの実施)

11月～12月 第3回検討会議(ヒアリング結果から課題等を整理)

令和5年 1月 第4回検討会議(あり方取りまとめ案の提示)

2月 最終取りまとめ

4 第4次山形県総合発展計画との関連

【政策の柱1】次代を担い地域を支える人材の育成・確保（抜粋）

◎政策2：生涯を通じた多様な学びの機会の充実

（政策展開の考え方）

生きがいにつながる生涯学習や文化芸術・スポーツに親しむ機会を充実させていくことにより、一人ひとりの人生を豊かなものとし、社会全体の豊かさ、活力向上へとつなげていく。

（施策の方向）

・施策2：県民や地域に活力をもたらす多様な学びの促進

文化芸術・スポーツなど、県民生活の充実や地域の魅力向上にもつながる学習機会を充実する。

5 全国のスケート施設(屋内・屋外)の設置状況

出典：スポーツ庁 平成30年度体育・スポーツ施設現況調査より(H30.10.1現在)

	総数	学校体育・スポーツ施設					大学・ 高専体 育施設	公共スポーツ施設			民間ス ポーツ 施設
		計	小学校	中学校	高等学 校等	専修・ 各種学 校		計	公立社会 教育施設 に附帯す るスポー ツ施設	社会教 育施設	
全国 屋内	83	0	0	0	0	0	2	57	2	55	24
うち 山形県	0										
全国 屋外	133	42	32	0	10	0	3	85	0	85	3
うち 山形県	2							2		2	

※ 屋内は滑走面積が300㎡以上、屋外は滑走面積が1,500㎡以上のもの

6 北海道・東北及び新潟のスケート施設の設置状況

○ 本県の「屋内」スケート施設としては、酒田市体育館があるが、公式大会が開催できる規格を満たしていないため、本県には公式大会が開催できる屋内スケート施設はない状況。

※ 酒田市体育館は、冬期間、アリーナ部分にビニール製の防水シートと断熱材を張り、その下に冷却管を敷いて氷を張る、組み立て・解体式リンク

出典：日本スケート連盟HPより（R3.8月現在）

	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟
屋内	19	6	4	2	1		1	3
屋外	14	1	1			2	2	
その他			2					
計	33	7	7	2	1	2	3	3

7 本県のスケート施設の現状①（県スポーツ保健課調べ）

	開設年月日	屋内外	規模	観客席	利用期間	利用人数	競技	公式リンク	公式大会	スポーツクラブ、少年団等	管理者
山形市総合スポーツセンタースケート場	H1. 12	屋外	400m	-	11. 23～2月末	約3.7万人	スピードスケート	○	・国体県予選 ・インターハイ県予選 等	3団体	指定管理 (山形市スポーツ協会)
小真木原テニスコート(スケート場)	H4. 12	屋外	60m×30m	200	12月上～2月下	約0.7万人	-	-	-	-	指定管理 (鶴岡市体育協会)
酒田市体育館	H6. 12	屋内	37.4m×27m	644	11月～3月下	約2.0万人	-	-	-	庄内スケート協会	直営 (酒田市)

本県のスケート施設の現状 ②

【山形市総合スポーツセンター】



【小真木原テニスコート(冬季:スケート場)】



【酒田市体育館(冬季:スワンスケートリンク)】



8 近隣自治体において近年整備された屋内スケート施設の概要①

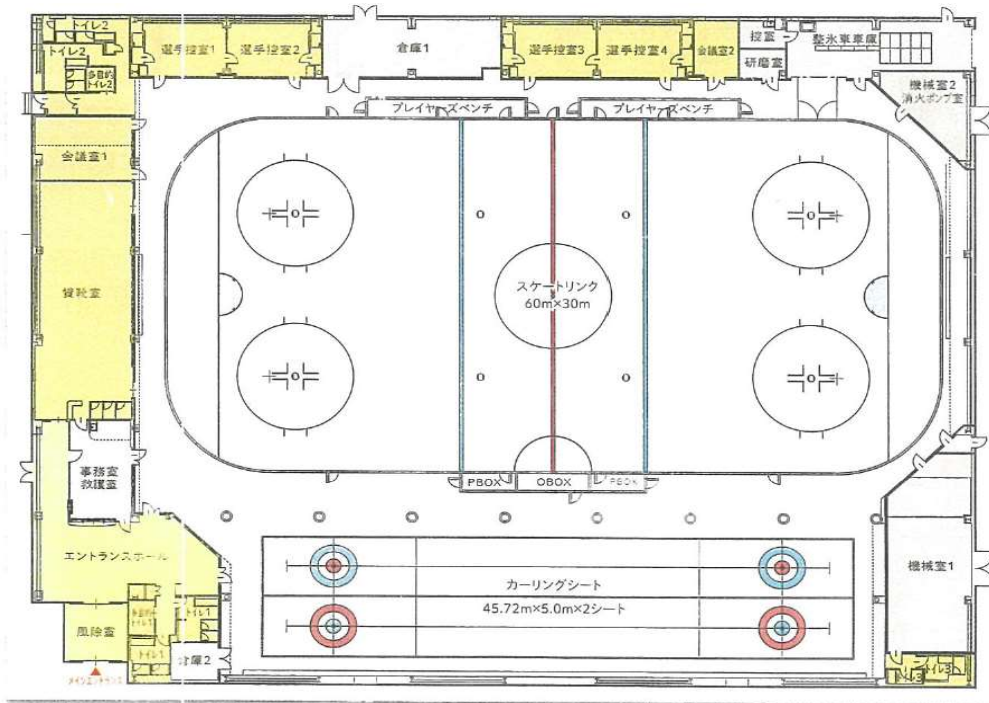
出典：各施設HP等より

	YSアリーナ八戸	FLAT HACHINOHE	盛岡市アイスリンク	新潟市アイスアリーナ
開設年	令和元年	令和2年	平成27年	平成26年
敷地面積	62,274㎡	約15,000㎡	13,718㎡	9,997㎡
延床面積	26,274㎡	約7,200㎡	4,165㎡	5,499㎡
構造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造、RC造	鉄骨造	鉄骨造
階数	3階	2階	平屋建て	2階
アイスリンク	400mダブルトラック	60m×30m	60m×30m	60m×30m
サブリンク	16m×16m 1面	—	45.72m×10m カーリング2シート	45m×15m カーリング3シート
リンク開設期間	7月上旬～3月中旬	通年	通年	通年
観客席	約3,000席	1,550席	96席	1,000席
駐車場	約600台	28台	223台	96台
整備費	約126億円	非公表	約21億円	約22億円

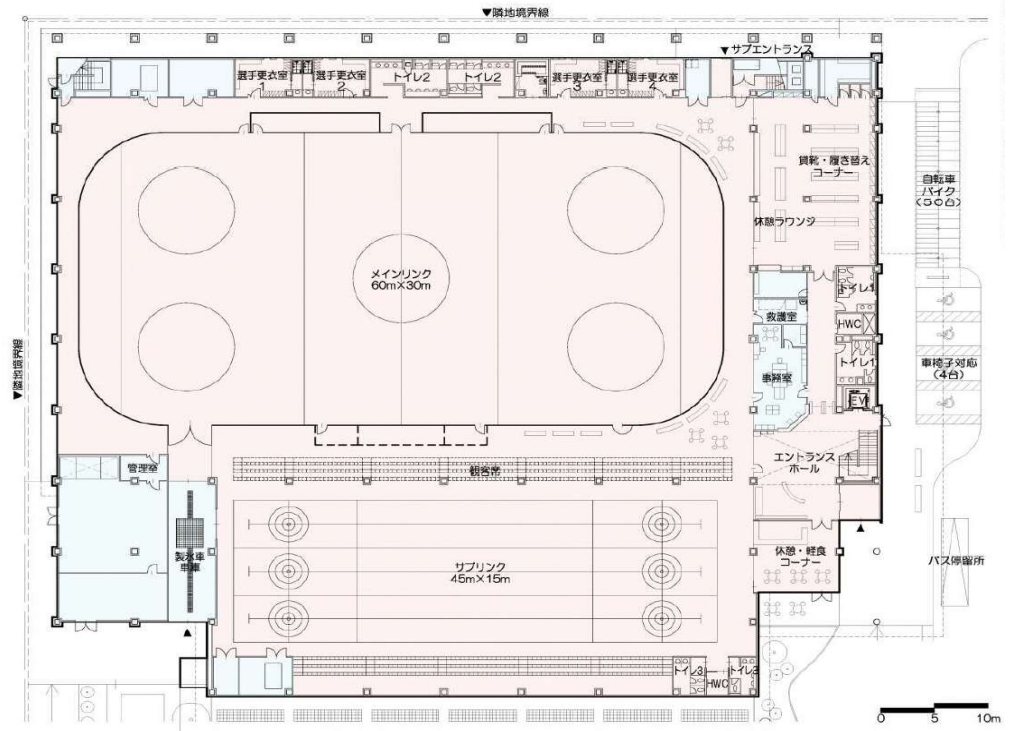
近隣自治体において近年整備された屋内スケート施設の概要②

出典：各施設HP等より

【盛岡市アイスリンク】



【新潟市アイスアリーナ】



9 本県及び近隣県のスケート競技の状況(県スポーツ保健課調べ)

単位：人

	選手登録者数 (R2)						
	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟
スピードスケート	156	85	16	18	21	19	3
フィギュアスケート	53	60	82	21	7	-	111
アイスホッケー	662	322	217	62	76	167	-

10 本県のスケート競技人口の推移①（県スポーツ保健課調べ）

【スケート連盟 スピード選手登録者数】

単位：人

	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
小 学	11	5	8	6	7	4
中 学	6	11	8	6	3	4
高 校	14	16	15	12	10	9
大学・一般	4	4	1	0	1	1
計	35	36	32	24	21	18

【スケート連盟 フィギュア選手登録者数】

単位：人

	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
小 学	6	6	5	3	0	3
中 学	10	7	3	4	3	2
高 校	3	1	2	3	3	3
大学・一般	0	0	0	0	1	2
計	19	14	10	10	7	10

本県のスケート競技人口の推移②（県スポーツ保健課調べ）

【アイスホッケー連盟 選手登録者数】

単位：人

	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
小 学	16	12	13	8	12	10
中 学	17	8	7	5	8	6
高 校	10	10	6	0	6	6
大学・一般	57	31	59	42	50	22
計	100	61	85	55	76	44

【アイスホッケー連盟 登録チーム】

	チーム数	備 考
小 学	2	山形、庄内
中 学	2	山形、庄内
高 校	1	山形アイスホッケークラブ
大 学	1	山形大学
一 般	3	山形3チーム